

県人口 2.5%減 177 万人 前回国勢調査 全国 22 位

国勢調査は法律に基づき、日本に住む全ての人と世帯を対象に 5 年ごとに行われる、日本で最も重要な統計調査だ。1920(大正 9) 年に始まり今回で 22 回目、105 年目となる。

男女や年齢別、国籍別の人口、世帯構成、就業状態、住居や転居の状況などについてとりまとめられる。集計結果は我が国の法定人口として、選挙区の区割りや福祉施策、生活環境整備、災害対策、他の公的統計を作成するための基準など、政治・行政のあらゆる施策の基礎データとして国民生活に役立てられる。

例えば、2020 年の調査結果から、労働力や経済成長の源となる「人口」についてみると、三重県は 177 万人で全国 22 位と中位にある。5 年間で 2.5%減と過去最も減少し、全国平均の 0.7%減より減少が進んでいることなどから、県は人口減少対策に力を入れている。

市町別に人口減少率をみると、全国 1968 市町村中、南伊勢町は 40 位、大紀町は 89 位、平均年齢の高い順では南伊勢町が 19 位、大紀町は 56 位と、全国比でも人口減少と高齢化が深刻で、これらを踏まえた地域の環境整備や施策が重要となる。

調査の回答期限は 8 日。一人ひとりの確実な回答が、住みよい街づくりのため、ひいては自身のためになる。

(地域共創事業部 受託・調査グループ 主任研究員 谷ノ上千賀子)

2020年国勢調査でわかる三重県のあれこれ

	三重県	全国	全国 順位
人口	177万人	1億2615万人	22位
2015年比増減率―	△2.5%	△0.7%	21位
女性100人に対する男性数	95.4	94.7	15位
平均年齢	48.3歳	47.6歳	19位
人口うち外国人比率	2.9%	2.2%	4位
人口密度	306.6人/km ²	338.2人/km ²	20位
高齢者単独世帯数	8.8万世帯	672万世帯	23位
漁業就業者数	4909人	14万人	6位
製造業就業者数	23万人	1044万人	16位
昼夜間人口比率※	98.4	100	38位

※常住人口に対する昼間人口の割合。100を下回ると流出超過。都市の拠点性を示す。

※グラフは中日新聞記事より転載